第1244回 ガールスカウト育成例会（9月18日㈫）

ガールスカウト県第26団の平沢恵美子団委員長より活動報告や今後の課題などを報告いただきました。設立40周年記念行事の取り組みや、小さい部門の人数を増やして全体数のスカウト増につなげていきたいなど報告がありました。

L.藤島元広　挨拶

平沢恵美子団委員長から活動報告

ガールスカウト県第26団へ助成金贈呈

第1244回 卓話例会（9月18日㈫）

題名「生活困窮者自立支援の実際と、フードバンクについて」

伊那市社会福祉協議会　地域福祉係長 矢澤秀樹氏

生活困窮者自立支援事業について、伊那市及び上伊那郡内における相談支援窓口についてと、食料支援の実際について報告しました。フードバンクについて「まだ、食べられるにもかかわらず、賞味期限接近などの理由で流通できない食品を、食べ物に困っている人（社会福祉施設、支援団体など）へ届ける活動（食品の収集、保管、配布までの一連の活動全般）、または活動を行う組織のことを言います」、フードドライブについて「家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄り、それらをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動です」と説明しました。寄付してほしい食品として、缶詰、カップ麺、レトルト食品、お菓子、お米など保存できるものを挙げました。寄付する食品の満たす条件を▽賞味期限が明記され、1カ月以上あるもの▽未開封のもの▽包装や外装が破損していないもの▽生鮮食品は扱わない▽お米は「古米」まで－と示しました。

講演する　矢澤秀樹氏

10月4日㈭　フードドライブで集まった食品を寄付

収集した食品を寄付するL.藤島元広会長

9月30日に予定されていた伊那市環境展2018が台風の影響で中止となり、伊那ライオンズクラブが環境展会場で予定していたフードドライブの食品収集は実施できませんでした。会員などが伊那ライオンズクラブ事務局へ直接持ち込んだ食品を、L.藤島元広会長が10月4日、伊那市社会福祉協議会へ寄付しました。フードバンク信州を通して、こども食堂などに届けられます。

寄付した食品

※ は例会　は例会以外の活動

伊那ライオンズクラブ会報
■発行日／平成30年11月6日㈫　■発行者／伊那ライオンズクラブ 会長 藤島元広
■編集責任者／PR・IT委員会 高山タカシ・細田隼平・今牧文孝・向山公人
■事務局／伊那市中央4605-8 伊那商工会館3F　TEL.0265-72-6010

会報ライオンいな

Bulletin of Jna Lions Club

会長スローガン

「高い『志』と強い『絆』で社会貢献」

第1245回 ライオンズデー例会（10月7日㈰）

◆県道伊那インター線（通称アクセス道路）の清掃に「アクセス通りを美しくしよう会」会員とガールスカウト県第26団の団員と保護者、伊那クラブ会員の総勢約50人が参加しました。朝6時30分に集合し、約1時間30分のアクセス道路清掃作業を行いました。

第1243回 例会（9月10日㈪）地区ガバナー公式訪問

ライオンズクラブ国際協会334-E地区のL.菅沼哲夫地区ガバナーが公式訪問し、伊那ライオンズクラブがホストクラブを務めました。伊那市の信州INAセミナーハウスを会場に、334-E地区1R2Zの伊那、飯田、駒ケ根、辰野、飯田長姫、飯田赤石の6クラブから約120人が出席。懇談会、合同例会、歓迎懇親会を盛大に開催しました。

7月3日㈫ 本年度初例会（第1240回）

7月3日㈫、第56代伊那ライオンズクラブ会長Ｌ．藤島元広ライオンのゴングで本年度の新体制がスタート。新役員紹介後、会長方針を発表し、1年間の活動に対する強い決意を示して、会員の協力をお願いしました。

会長方針を発表する
L.藤島元広

幹事
L.原　広典

会計
L.松澤秀人

ライオンテーマー
L.細田隼平

テールツイスター
L.松澤武夫

本年度新役員は次の通りです

334-E 地区役員・委員
（2018～2019）

地区副幹事	L.吉澤　文男
1R2ZZC	L.後藤　孝保
地区FWT委員長	L.古田　順子
地区YCE委員（第1委員）	L.竹村　市衛
長野県薬物乱用防止指導員	L.高山タカシ
会長	L.藤島元広
第一副会長	L.今井和貴
第二副会長	L.北原房雄
幹事	L.原　広典
会計	L.松澤秀人
ライオンテーマー	L.細田隼平
テールツィスター	L.松澤武夫
会員理事	L.古田順子
二年理事	L.斉藤喜啓
	L.向山　等
一年理事	L.後藤孝保
	L.野口連一
	L.中村威彦
監査委員	L.馬場　浩
	L.竹村市衛

会長方針

第56代 会長 L.藤島元広

ライオンズクラブが誕生後、1世紀が経過し伊那ライオンズクラブ結成から55年が過ぎました。先進諸国においてライオンズクラブは飛躍的発展から成熟の時を迎えております。

伊那クラブにおきましても100名ほどの会員を有した時期もありましたがこの数年で会員数が減少し、40名を切る状況に至っております。このような折に歴史ある伊那ライオンズクラブ第56期の会長に任命され重責を感じております。

我が国は戦後の復興から高度成長期の後、平成に入りバブルの崩壊やリーマンショック後の長い経済低迷が続きました。最近、景気は緩やかな回復基調であるといわれていますが、地域・業種・事業規模による格差があり実感がないと言われる方も多いと思います。更に少子高齢化やこれから迎える人口減少などの問題も抱えており、最近徐々に拡大しつつある格差社会、これによる生活弱者も増加しているように感じられます。

東日本大震災等の大規模災害の復興もまだまだ完全とは言えません。近年では多くのボランティア団体やNPO法人が奉仕活動を行っていますがそんな中でライオンズクラブは、どんな奉仕活動をしていくべきなのでしょうか?

ライオンズクラブは世界最大のボランティア組織です。ウィサーブ（我々は奉仕する）をモットーに地域社会や支援の必要な人々に貢献できるよう柔軟かつ臨機応変に多忙なライフスタイルに合わせて奉仕活動に取り組むこと。

「志」の高い会員が「絆」を深め、会員其々が持つ知識を出し合い互いに力を合わせ助け合って楽しいクラブの活動ができますように願っております。

そして将来に向けた伊那ライオンズクラブのビジョンを見据えて活動方針を提案させていただきます。

幸いにも有能な5役、委員長に恵まれ大変力強く感じております。無事にゴールインできます様、会員皆様の協力をお願い申しあげます。

【第56期 基本方針】

会員増強	・新入会員入会5名以上、会員維持。女性会員、家族会員の入会推進 ・会員相互の交流と融和 ・未来に向けたビジョンの構築
例　会	・例会の出席率向上 ・例会は年間20回とする ・開始5分前には会場に着席できることを目標にする ・酒席を伴う例会は年間12回（内3回は弁当例会）とする ・例会の服装は会員の節度を持って自由とする。（昼食の例会は作業服も可） ・名札着用
理事会について	・五役、副会長、会員理事、一年理事、二年理事で構成する ・委員長は会長の招集で出席して頂く ・地区役員は審議事項のある場合は、理事会に上程し承認を得る ・元会長・監査委員は会長の招集で出席して意見を述べて頂く ・年間14回の理事会の内、9回は例会前、5回は例会と異なる日に行う。（酒席をともなう）
事業について	・ガールスカウトへの支援と助成（英会話教室） ・YCE活動の継続（本年度は派遣のみ） ・青少年海外派遣コンテスト参加の呼びかけ ・薬物乱用防止活動の推進協力 ・ライオンズクエストの学び ・親子坐禅会の継続 ・障害者とのクリスマス会実施 ・LCIF運動の推進 ・フィリピン医療奉仕活動（ソルト　パヤタス）
アクティビティ	・献眼・ドナー登録の推進、献血推進活動。（献血奉仕活動に参加するとともに自ら献血）する ・ライオンズデー労力奉仕 ・行政・地域との連携による奉仕活動への参加
クラブ交流 パートナー交流	・袋井ライオンズクラブ交流　10月28日 ・恵那ライオンズクラブはゴルフ部の遠征コンペで交流を計画 ・納涼例会　8月11日 ・クリスマス会　12月18日

第1241回 例会（7月17日㈫）

7月17日㈫、第2例会が伊那商工会館3階で行われました。前年度会計L.中村威彦が決算報告、続いて監査委員（L.後藤孝保）の監査報告、本年度会計L.松澤秀人が予算を発表。各委員会の事業計画が発表されました。

第56期予算発表
L.松澤秀人

GMT委員長
L.古田順子

財務委員長
L.中村威彦

PR委員長
L.高山タカシ

クラブ交流委員長
L.竹村市衛

YCE副委員長
L.今井和貴

青少年指導委員長
L.山本まゆみ

障害者福祉委員長
L.向山　等

第1242回 納涼家族同伴例会（8月11日㈯）

納涼家族同伴例会（マレットゴルフ、バーベキュー）が伊那市西箕輪のはびろマレットゴルフ場と羽広荘バーベキューハウスで行われました。会員、家族含め約30人が参加し、楽しく交流を深めました。

マレットゴルフ成績

優　勝
L.松澤武夫

準優勝　L.北原　房雄
3　位　L.高山タカシ

前年度例会出席皆勤賞表彰

L.北原　房雄